

# 国際理解 NEWS 2022 vol.3

## ザイラからの手紙

昨年度留学生として中村高校に来てくれたザイラから近況を教えてくださいの手紙が届きました！

まず私めっちゃ元気です！昨日私と弟Trampolineを遊びました！とても楽しかったので息が忘れてしまうみたい☺

中村にいた時は大変で楽しいでした。最初に来た時は日本語がわからなかったのですがちゃんと友達ができよかったです。部活も楽しんでやっていました。私はいくつかの試験をしましたけど結果は満足してないです。私は一日学校の生活をちゃんとやって放課後につかれたからすぐ休んでました。でも背後にはいつも助けてくれるの友達がいる、先生たちもいつも私に日本語を教えてくれて本当にありがたいです。みんなのおかげで日本語のN4の試験は合格しました本当に嬉しいです。先輩たちもいつも挨拶してくれてめっちゃ嬉しい。私の存在がみんな知っていることは嬉しいです。中村に来て本当に良かったと思います！



帰国後、やっぱり私は日本人の生活はもうなれていましたから急にインドネシア人の生活をやってちょっと大変だったと思います。例えば私の舌でインドネシア料理は変な味な気がします。シャワーは朝でなければなりません。誰か一緒に話しているときどき日本を言ってしまった。不思議です私はインドネシア人なのに。

私は高校から卒業ばかりだから今は大学のためにいろいろ準備します。大変だけど中村友達も応援してあげたから頑張ります！ではまた！

Zaira

## メントーン姉妹校との交流

コロナ禍により、現在メントーンとの交換留学は休止しており、みなさんも交換留学のイメージがなかなかかわかないと思います。そんな皆さんに向けて、在学中、複数回にわたる選考をクリアし、実際に交換留学に行った、教育実習生の岡平先生に当時の様子をうかがいました！交換留学が再開されたらこんな感じなんです☺！



はじめまして！卒業生の岡平桃果です。私は高校一年生の夏休みに交換留学に行きました。メントーンではすべての生徒に対し、生徒主体で判断し行動することが求められ、興味や関心に基づいて時間割を作成することなどを通して、自ら学びに向かう姿勢が育成されていました。授業は1コマ75分と長く感じますが、昼休みのほかに”Break time”があり、休憩を十分に取ることができます。また、授業中であっても集中するためのお菓子なら食べてもOK!など、一見Freeな環境の中で生徒自身が授業に集中するための工夫がされていました。日本語の授業では、生徒の皆さんが一生懸命習った日本語を使って話しかけてくれて嬉しかったです。さらに、日本文化に関心がある生徒が多く、折り紙遊びや忍者の歴史など私たちが知らないことまで知っていたので驚きました。海外での生活はとても新鮮で、刺激的なものです。自分自身の視野を広げるきっかけにもなるので、ぜひ興味がある生徒のみなさんには体験してほしいと思います。



# this month's IUC

## 3年生 IUC プロジェクト進行中！！

IUCでは2、3年生の総合の授業を使って「IUCプロジェクト」に取り組んでいます。2年時にはSDGsの中から研究のテーマを選び、それに関するワークショップなどに参加します。そこで新たな知見を得たり、自身の意見を整理したりします。そして3年時に、2年時に経験したことをポスターセッションします。その成果を文化祭で発表し、国際理解を深めるきっかけづくりとしています。今年も、IUC生が実りある研究を通し、グローバル社会を生きる人材として成長してくれると期待しています。



私は、目標4の「質の高い教育をみんなに」についてポスターセッションをします。この目標を選んだ理由は、今現在学生である私たちこそ、世界の教育について目を向けるべきだと考えたからです。また、日本は教育水準が高いことから、より解決に向けてできることが多い国だと知ってもらえるように、準備しています。



私は生きるうえで、とても身近で重要な食をテーマに、目標の2「貧困をなくそう」について調べました。個人での探究活動は初めてで、わからないことも多くありましたが、半年以上この活動を進めていく中で、知識が深まり、調べたからこそ知り得たことがたくさんあります。プロジェクトの最終目標の“自分で何か解決につながることを考え、実際に行動する”に向けて、完成まで頑張ります。



## 2年生 主張コンクール文執筆中！



今年も「第69回 国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール」の募集要項が出されました。昨年度も2年生全員が主張文を執筆し、その内1人が見事外務大臣賞を受賞しました。今年度も主張文を書くことを通じて国際理解を深め、グローバル社会を生き抜く人として成長し、後輩へ新たな道を示してほしいと思います。

私は、日本や世界で同性婚を法制化するための課題、私たちに求められる行動についての小論文を書いています。自分の意見を言語化するため、世界の現状、当事者の方の気持ち、反対派の人の意見など、さまざまな視点から、行動、意見、解決方法を考えられるよう、頑張ります。

私は今回、「平和な世の中になるために、私たちが考えるべきこと」という題名の小論文を書いています。内容としてはロシアの軍事侵襲や私たちに何ができるかをメインにしています。自分の平和に対する意識が伝えられる文を書けるよう、頑張ります。

## 今年度の応募テーマ及び題目

- 1 持続可能な開発目標（SDGs）の中で一つ目標を選ぶとしたら、どのような理由でどのような目標を選ぶか。また、その目標をどのように達成するか。
- 2 今の国際情勢の中で、国連は何ができるのか（国連に何が求められているのか）
- 3 人権には幅広い定義があり、さまざまな権利がある。国際社会が直面する課題が多様化する中で、国連が特に取り組んでいくべき人権の分野は何か？

## 1年生 JICA訪問プレゼンテーション

5月19日(木)に行われたJICA訪問の成果を発表しました。

《生徒の声》

当日は、SDGsや国際関係について、体験も交えながら楽しく学ぶことができました。それを生かし、プレゼンテーションでは「貧困をなくす」をテーマに「お互いを助け合おう！」ということを意識してジェスチャーなども混ぜながら発表することができました。これからの活動もIV期生30人で頑張っていきたいです！

See you next...

